くつながりアクションチーム>

【児童生徒の実態】

知的好奇心が高く、学習態度は良好で、課題に対し熱心に取り組むことができる。また、礼儀正しく落ち着いた態度で生活をしている。急速に発展した新興住宅地であり、地域住民や保護者は他県や他地域出身の割合が高く、育成会や地域の伝統的な行事が少ないため、子供たちと地域とのつながりが薄い。

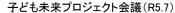
【部会のねらい】

地域やふるさとの良さを知り、地域の一員として年中行事やボランティア活動に主体的に参加し、 地域とのつながりを感じ、愛着を育てる。

> 視点
> <A>
>
> <C>
> <D>
>
>
> 教育課程の 工夫改善
> 教育活動の 連続性の確保
> 教職員間の 連続・協働
> 家庭・地域との 連携・協力

取組	子ども未来プロジェクト	小中合同クリーン活動	小中学生と地域住民とのつながりがもてる企画
成果	・二中学区のいじを作る 上のスローガンをた。 さることができた。 11月の下野市に合か 防止強調することが がい合か 防止発示することが ・小・中学校の成しの とがいたが を ・小・中学校の がいにがたが を がいにが を がいにが を がいさ を がいさ を がいさ がいさ がいさ がいさ がいさ がいさ がいさ がいさ	活用したことで、やり	・子ども未来プロジェクトや小中合同 クリーン活動の他にも小中の音楽交 流や南河内第二中の30周年記念の 夏椿祭を通して、多くの小学生や地 域の方々と交流することができた。
課題	・今年度はスローガン の作成と掲示がメイン の活動になったが、今 後は、子ども未来プロ ジェクトに小学生にも 関わりを増やしていけ るような取組を行いた い。	・小学生と中学生だけ で、当日行えるような 事前指導ができると 良い。 ・小中合同の行事であり、外部の清掃前の連絡・ り、外部の清掃ができると り、外部の清掃があるため、事前を早る 大るため、指導するは 生方も動きやすくな る。	







創立30周年記念夏椿祭(R5.10)



小中合同クリーン活動(R5.11)